

今後も人道支援で発信

山陽新聞賞
菅波氏受賞

AMDA感謝の集い

岡山

支援者らを前に感謝の言葉を述べる菅波理事長（右から2人目）



岡山市の国際医療ボランティア・AMDAは8日、理事長の菅波茂氏(65)＝同市北区大和町＝の第70回山陽新聞賞(国際功労)受賞に対する「感謝の集い」を同市内で開いた。

際貢献の新たな地平を切り開いた。岡山のため、世界のために頑張ってほしい」とあいさつ。活動を応援している総社市の片岡聡一市長らが祝辞を述べた。

菅波氏は「自分はひ

らめきで突っ走って

きたところもあるが、スタッフや大勢の協力

者が支えてくれた。今後でも人道支援を通じて、岡山からメッセージを発したい」と語った。

難民や災害被災者への緊急救援を50カ国以上で展開。被災者救援に携わる人材を育てる公設国際貢献大学校(新見市)の初代校長も務めた。(阿部光希)

菅波氏は1984年にAMDAを設立し、

支援者ら約80人を招待。木山博雅山陽新聞社編集局長が「福祉県」岡山で菅波さんは国